

ひとひと 女と男 パートナークシツプ

問い合わせ先 企画課男女共同参画推進係 ☎ 72-2111 内線 222

農業委員における女性の割合の推移

	平成12年	平成17年	平成21年	平成22年
全 国	1.8%	4.1%	4.6%	—
小 郡 市	8.0%	8.0%	9.1%	13.0%

※全国の数値は内閣府「共同参画」平成 23 年 3 月号より引用

ここで、農業委員における女性登用の割合とその推移を見てみましょう。

本市における女性登用の割合は、平成22年度で13.0%です。年々少しずつ上昇しており、全国の状況と比べると進んでいます。農業就業人口の約半数が女性であることを考えると、高い割合とは言えません。

女性の持つ視点や能力を農業分野において発揮するためには、様々な関係機関等の意思決定の場などにおいて、いっそうの女性参画促進が必要です。



男女共同参画と農業

今回は農業について男女共同参画の視点から考えてみましょう。

本市における販売農家数は645戸です。また、販売農家における農業就業人口は1124人で、男性が576人、女性が548人となっています。

(九州農政局福岡農政事務所編・福岡農林統計協会発行「第57次福岡農林水産統計年報平成21〜22年」より)。

このように、女性は農業就業人口の約半数を占めており、農業分野において重要な役割を占めています。

小郡の「女男」



草場小夜子さん

農家生活の向上に意欲的に取り組む優れた女性農業者として、福岡県女性農村アドバイザーに認定されました(平成9年〜13年)。

しかし、農園を経営するにいたるまでには、大変な努力をされたそうです。

結婚前や結婚してしばらくの間は、農業に対して「暗い」「男性のワンマン経営」というイメージが強かったそうです。また、農家の女性は、昼は田畑で働き、さらに家事・育児を全部引き受けるのが当たり前で、自分の収入や休日はない女性が多いという状態でした。

そこで、今までの農業と同じやり方ではいけないと思い、女性も経営に参画する必要性を感じたそうです。現在は顧客探しや収支管理、パート(非正規雇用者)一人ひとりの生活に合う雇用形態の改善など、経営に必要なことを自ら行っています。

また、夫との関係も少しずつ変化していき、最初は良きパートナーでしたが、お互いが自分の仕事を持つようになってからは良きライバル関係でもあります。家事の面でもパートナー(夫)が時間のあるときには手伝ってくれているとおっしゃっていました。

今回は、市内にお住

まいの草場小夜子さんにお話を伺いました。

草場さんは、市内で農園を経営され、主に洋蘭を栽培されています。また、農業経営や

女性に対する暴力の電話相談窓口を紹介します

○北筑後保健福祉環境事務所(DV相談専用電話)
☎ 0942-34-8111
毎週月〜金曜日
8:30〜17:15

○おごおり女性ホットライン
☎ 092-513-7337
毎週月〜金曜日
10:00〜17:00

※いずれも祝日、12/29〜1/3 除く



出産に立ち会ったお父さんの記録を書いた絵日記。笑いあり、涙ありの一冊です。

クレヨンハウス 発行
長谷川義史 作

『うんこのあかちゃん おとうちゃんの出産絵日記』



図書紹介

男女共同参画に関する図書を紹介します。

草場さんの農業経営参画の背景には、自らの努力とパートナー(夫)が女性を経営者として見てくれ、様々な面での理解があったことがあるようです。

草場さんは農園を経営するにあたり、「真剣に農業に携わると、何をしたらいいか考えるようになる。女性も勉強会や研修に参加して、農業経営に参画していくべきだ」と話してくださいました。